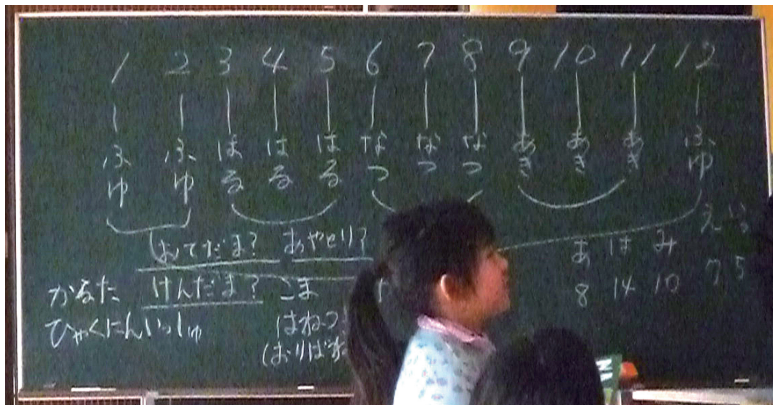


お寺の子ども会 西教寺進徳 だより

西教寺蔵本通支坊 2014. 2.9 呉市中央 7-7-13 Tel 21-2798 E-mail:nikkou@saikyoji.net

お正月のあそび

子どもの遊びはだいぶ変わってきました。わが家でいえば、つい先日まではテレビゲーム。最近ではパソコンで、それもスカイプ（無料で相手と話せる）を使って会話しながらのゲーム。すごい時代がきたものです。「お正月だから羽根つき」なんて文化は忘れ去られてあります。



まずは勉強。

ということ、お正月は何して遊んだか聞いてみることにしました。その前に、お正月といっても何のことか分からない小さな子もいるので、まずは「今は夏ですか？冬ですか？」「春夏秋冬、それぞれ何月から何月までですか？」「二月から十二月まである一年のうちの一月を正月、特に一日から三日までを三ヶ日といいます。」と勉強。ちなみにネットで調べると松の内の七日までが一般的なお正月の期間とあります。



元氣よく「はい！」でも、どっちかがお手つき（笑）。



だんだんヒートアップ（笑）。

そこで、お正月に何して遊んだか尋ねると、「カルタ！」と期待通りの答え。すると「百人一首！」うおつ、ハイソなご家庭。「コマ！」ふむふむ、続いて「おりばね！」おおつ、懐かしい言葉、でも何か違う気がする。「追い羽根」が正解。羽根つきのこと。羽子板で遊んだ子はゼロでした。そして「けんだま（剣玉）！」。え？お正月の遊びだったっけ？調べてびっくり、現在の剣玉（日月ボールという形）は一九一七（大

正七）年に呉市中通の江草濱次さんが考案したものとのこと（「日本けんだま協会HP」）。一気に親近感が湧いてきました。残念ながら剣玉はお正月の遊びとは書いてありませんでした。続いて「あやとり」それもちよつと違うような。「綾取りって何？」という子が多かったです。今度教えてやろうと思います（終）。



最後はこうなる（笑）。優勝は晴香ちゃんでした。

次回お寺の子ども会、

3月9日（日）9時〜10時30分

長岡智月さんが卒業です。皆さん心をこめてお祝いしましょう。どうぞご予定下さいね。